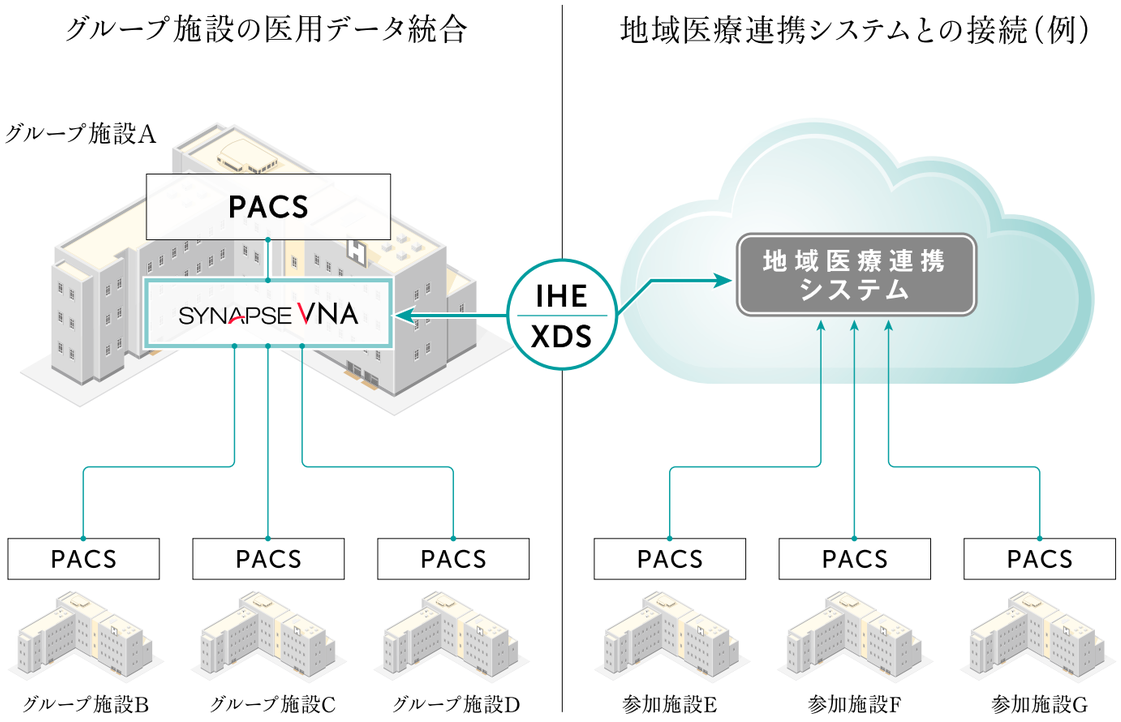
TECHNOLOGY

賢く、効率的なデータ管理

将来を見据えた、医用データの統合・共有の基盤整備

「SYNAPSE VNA」は、マルチテナント方式のアーキテクチャを採用しています。そのため、複数の施設の医用データを1つのSYNAPSE VNAで効率よく管理することが可能です。また、IHE-J XDS Repositoryに対応。地域連携の際の医用データの共有基盤としてもご利用いただけます。



※グループ施設にて「医療情報システムの安全管理に関する ガイドライン」に則った運用が必要となります。

FUJIFILM

富士フイルム メディカル株式会社

〒106-0031　東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル
TEL：03-6419-8033（代）

URL：http://fms.fujifilm.co.jp

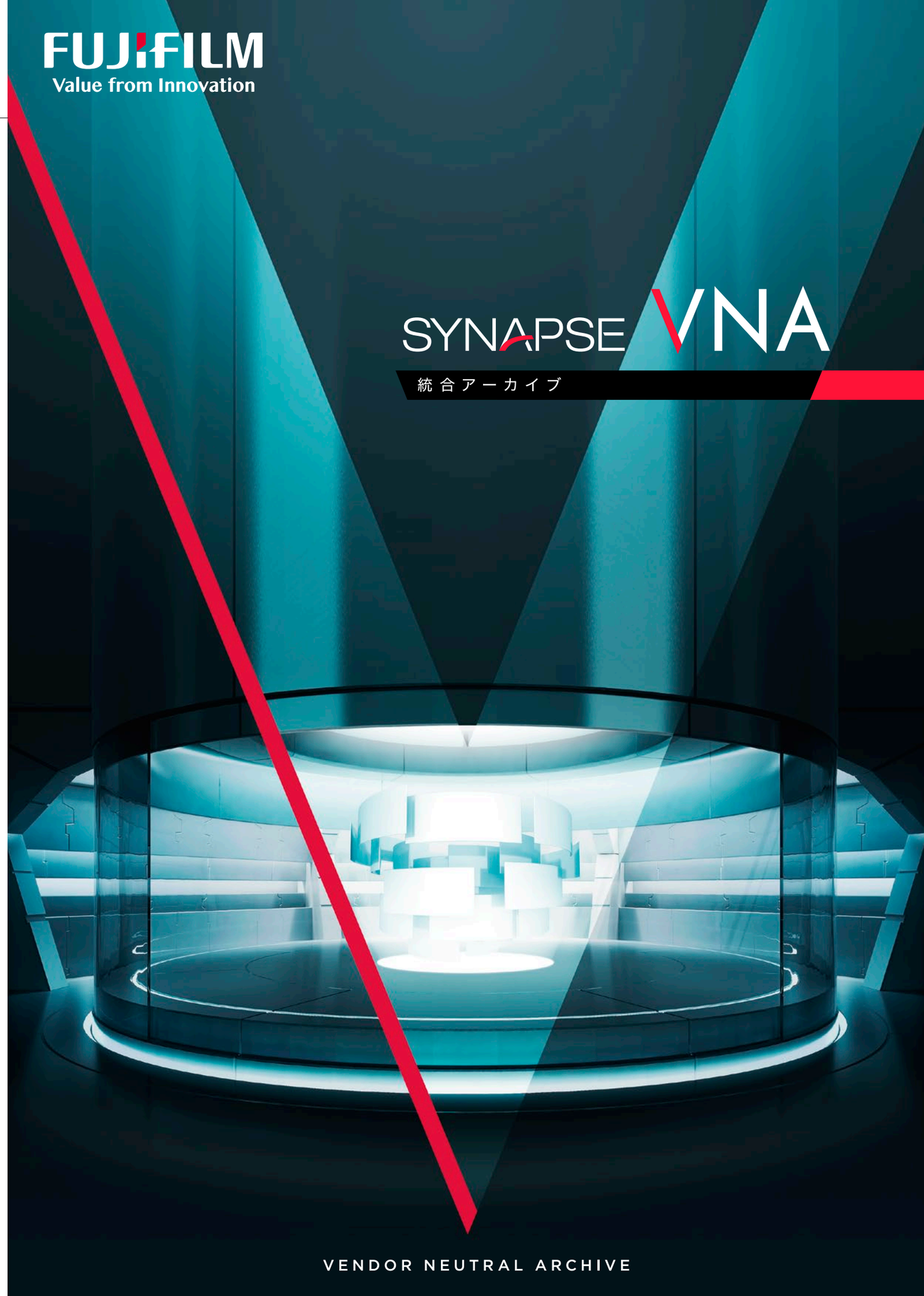
富士フイルムメディカル株式会社は、個人情報の保護に全社をあげて取り組んでいます

SYNAPSE VNA（8P）-1805-IB-3000-2

FUJIFILM
Value from Innovation

SYNAPSE VNA

統合アーカイブ



VENDOR NEUTRAL ARCHIVE

富士フイルムが
提案する革新的な
データマネージメント

SYNAPSE
VNA
VENDOR NEUTRAL ARCHIVE

分散しているデータを統合

院内の画像データは、部門毎に異なるベンダーのPACSで管理・運用（＝サイロ化）されているケースも少なくありません。「SYNAPSE VNA」なら院内すべての医用データを一元管理。サイロ化の解決に最適なソリューションです。

放射線部門

DR　CT　MR

循環器／生理／内視鏡etc.

XA　US　ES

non-DICOMデータ

スキャン　デジカメ　レポート

診療情報

病名　処方　注射　検体

院内のあらゆる データを一元管理

FEATURES OF SYNAPSE VNA

一元管理により、サイロ化やデータ移行の課題を解決

INTEGRATION

最新技術を活用した賢く、効率的なデータ管理

TECHNOLOGY

オープンインターフェイス

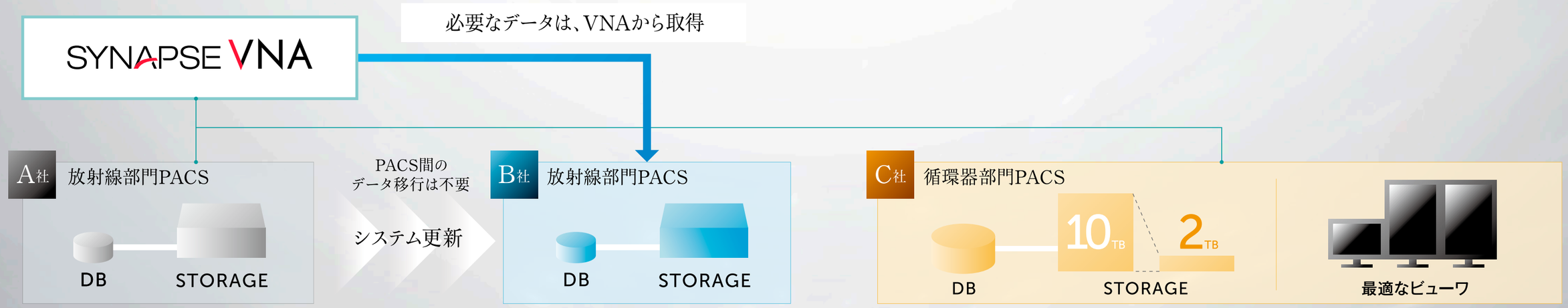
OPEN INTERFACE

ひとつのビューワであらゆるデータを閲覧

UNIVERSAL VIEWING

INTEGRATION

一元管理することで見えてくる様々なメリット



スムースなデータ移行

システム更新時、新旧PACS間で直接のデータ移行が不要

部門システムのコスト削減

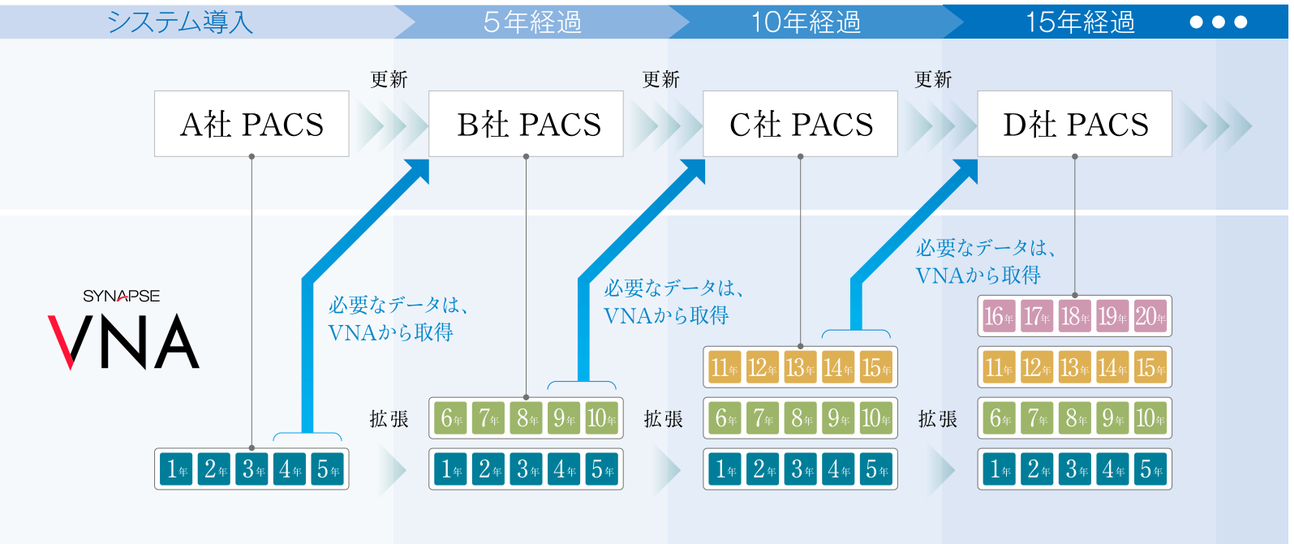
部門システムのストレージの
ダウンサイジングが可能

ベンダーロックインからの開放

ビューワとストレージを切り分けることで
最適なビューワが選択可能

データマイグレーションに関する様々な課題解決

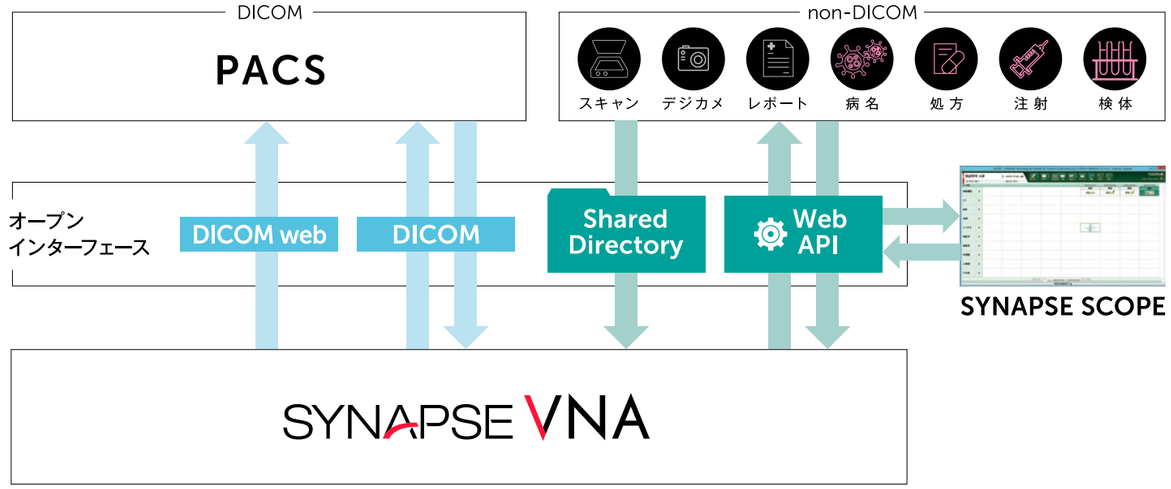
システム更新時の最大の課題、新旧PACS間でのDICOM通信によるデータ移行。時間・手間・コストや、完全にデータが移行されたことの確認などさまざまな課題も、「SYNAPSE VNA」にすべてのデータを保存しておくことで解決します。新旧PACS間での直接のデータ移行は不要となります。



オープンインターフェイス

データの形式に捉われない、限りなくオープンな環境

「SYNAPSE VNA」は、DICOM、HL-7といった標準規格・規約にそったインターフェイスに加え、通信の規格が定義されていないnon-DICOMデータ向けにWeb APIを公開。統合的な医用データマネージメントを実現します。



UNIVERSAL VIEWING

ひとつのビューワで診療データを統合表示

SYNAPSE VNA ユニバーサルビューワ

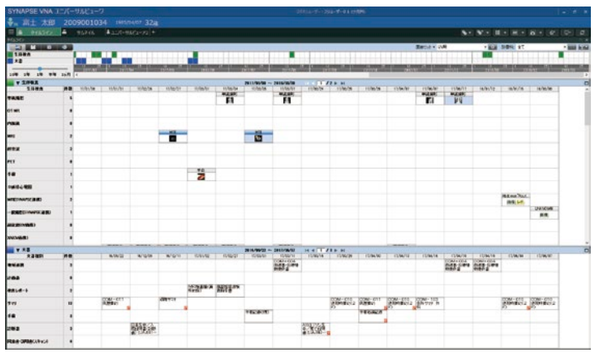
あらゆる診療データを自由なレイアウトで

診療データを自由なレイアウトで1画面に集約。情報を探す手間を省き、効率的な統合表示をサポート。
診療のシーンにあわせ、さまざまなレイアウトを作成し自由に変更しながら閲覧が可能です。

「多様な診療情報」と「自由な表示レイアウト」で診療情報利活用の幅が広がります。

見やすいタイムライン表示で診療データを俯瞰

診療データの時間軸に沿った表示も可能です。過去の診療データへの素早いアクセスや、現在の入院期間の診療データから、直近の容態変化の確認など、電子カルテを補完する各種診療データへの入り口として活用いただくことが可能です。



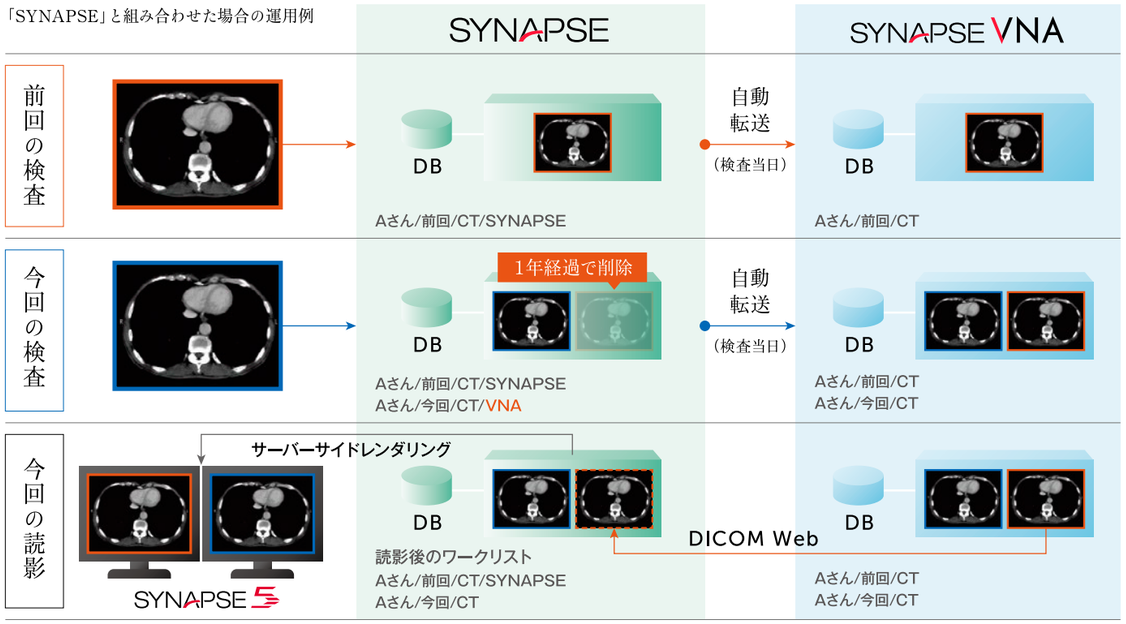
COLLABORATION

「SYNAPSE」との連携

SYNAPSE

画像の保存場所を意識させない運用

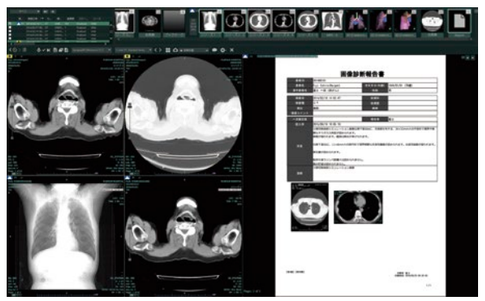
「SYNAPSE」から「SYNAPSE VNA」に送った検査画像も、ワークリスト上に表示されるためSYNAPSEビューワから簡単にアクセスが可能。「SYNAPSE」と「SYNAPSE VNA」との間の通信は、DICOM Webに対応しているため、DICOM Q/Rによる速度の懸念も解消します。



SYNAPSEのワークリスト上に過去検査が残るため、保存場所を意識せず運用可能！

SYNAPSEビューワによるデータ閲覧

「SYNAPSE」は、DICOM画像のみならず、SYNAPSE VNAに格納された、non-DICOMファイルの直接閲覧が可能。JPEGやPDFといった汎用ファイルも含めた統合的な画像データ閲覧を実現します。



DICOM画像　PDFレポート

SYNAPSE VNAに接続可能機種及びプログラム
■ SYNAPSE Enterprise-PACS ――― 販売名 富士画像診断ワークステーション用プログラム FS-V678型　認証番号 227ABBZX00104000　※富士画像診断ワークステーション FS-V673型　認証番号21600BZZ00613000も使用可能。